

験にかかる費用が膨大であるとの意見もあるが、有償治験という制度もあり、制度を涉猟の上、適切な方法論を検討されたい。

おわりに

本稿では、再生医療の出口としての医療制度について議論した。医療に対する国民の想いも念頭に置き、これら医療の保険医療化を目指していただきたい。

文 献

- 1) 厚生労働省：臨床研究に関する倫理指針（平成20年厚生労働省告示第415号）。
(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/rinsyo/dl/shishin.pdf>)
- 2) 厚生労働省：遺伝子治療の指針（平成16年文部科学省・厚生労働省告示第1号）。
(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/identshi/0504sisin.html>)
- 3) 厚生労働省：ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針（平成18年厚生労働省告示第425号）。
(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/iryousaisei.html>)
- 4) 厚生労働省：平成12年10月16日付け医薬発第1314号通知別添1。
(www.nihs.go.jp/mhlw/tuuchi/2000/001226-1314/001226-1314.html)
- 5) 別添2の再改定通知（平成24年薬食発0907第2～6号通知）。
(http://www.nihs.go.jp/cgtp/cgtp/sec2/sispsc/pdf/auto_soma_report.pdf#search='%E5%B9%B3%E6%88%9024%E5%B9%B4%E8%96%AC%E9%A3%9F%E7%99%BA0907%E7%AC%AC2')
- 6) 厚生労働省：平成21年3月31日付け医政発0331021号厚生労働省医政局長通知。
(www.mhlw.go.jp/topics/2008/04/tp0402-1.html)
- 7) 「厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準の制定等に伴う実施上の留意事項及び先進医療に係る届出の取扱いについて」。平成24年7月31日 医政局発0731第2号、薬食発0731第2号、保発0731第7号通知。
(<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200002gttd-att/2r9852000002gtwx.pdf>)
- 8) 平成11年2月1日付「適応外使用に係る医療用医薬品の取扱いについて」（研第4号・医薬審第104号）適応外使用に係る医療用医薬品の取扱いについて。
(www.mhlw.go.jp/shingi/2005/01/dl/s0124-9h1.pdf)

*

*

*

*

*

